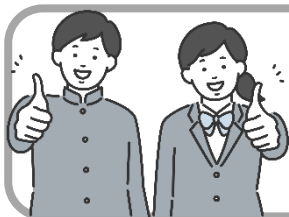


港区★中学生news



港区の公立中学校に通う中学生のみなさん、こんにちは。港区長の山口照美です。2025年はみなさんにとって、どんな1年だったのでしょうか？この1年、いろんな経験をしたと思います。特に初めてやってみたこと、できたことを数えてみましょう。成長している自分に気づくはずですよ！

未来と世界へ羽ばたけ！「MINATO 万博キッズ」

2025年は港区にとって「大阪・関西万博」があった年であり、港区ができて100年の記念の年です。JRとメトロの弁天町駅・大阪港駅がリニューアルし、地下鉄は本数が増えて国内外から万博に向かう多くの人を運びました。また、万博で働く海外の人が半年間、港区にたくさん住んでいました。万博会場に行かなくても、港区にとっては大きな変化があった半年でした。

外国の人と触れ合って、海外を身近に感じた人もいでしょう。大阪港にもポートがある「空飛ぶクルマ」やパビリオンで展示されていた技術に未来を感じた人もいでしょう。また、大屋根リングを見て日本の建築技術の素晴らしさに気づいた人もいでしょう。万博会期中に出会った「心が動いた瞬間」を忘れず、大人になってほしいと願います。

万博は、ただの「見本市」でしかありません。世界と未来が展示されていた万博会場から、実際の社会に「いのち輝く未来社会のデザイン」が広がっていくのです。

1970年の大阪万博で衝撃を受けたこども達が、日本の国際化や技術革新を進めてきました。今度はみなさんが、主役です。
世界と未来にはばたく「MINATO 万博キッズ」に期待しています！



読書のススメ

『どうぶつ会議』 作：エーリヒ・ケストナー

絵：マッツ・ヴェンブラード／訳：光吉夏弥（岩波書店）

人間が会議ばかり重ねて、戦争を止められないことに怒った世界中の動物たちが「子どものために！」を合言葉に会議を開く……1954年に出た約70年前の本ですが、今も戦争が続く愚かな現実を思うと全く古く感じません。万博のあった今こそ、子どもも大人も読んで対話をしてほしい。絵もいきいきとかわいらしく、細かい描写も楽しめます。



ちょこっとNEWS

役に立つ情報をチェックしよう！

「イベントチラシ等掲載ページ」

★毎週月曜日に更新★

万博で「実際に見る・体験する」楽しさを知った人は、QRコードでチラシを紹介しているページをチェックしてみよう！中学生向けのイベントチラシが掲載されています。防災訓練や相談窓口の案内が掲載されていることもあります。活用してくださいね！



10代のための相談窓口まとめサイト

ミークス で 検索 <https://me-x.jp/>